

経営比較分析表（令和4年度決算）

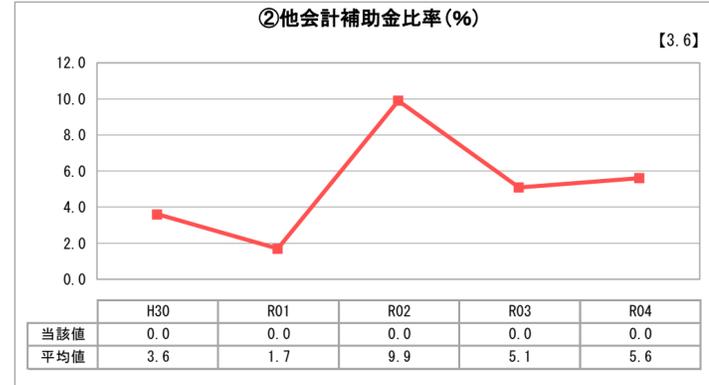
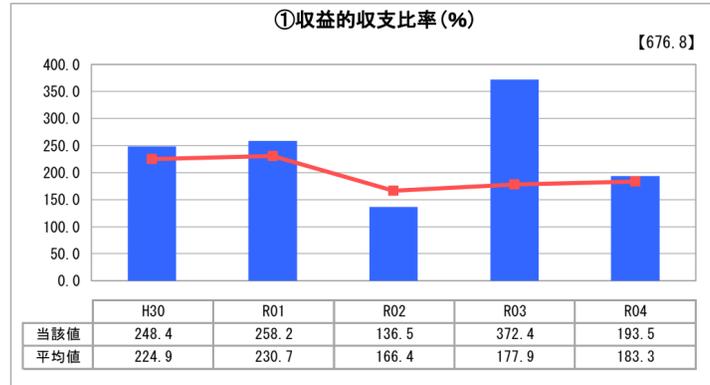
青森県 県営駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A1B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場 屈出駐車場	立体式	39	

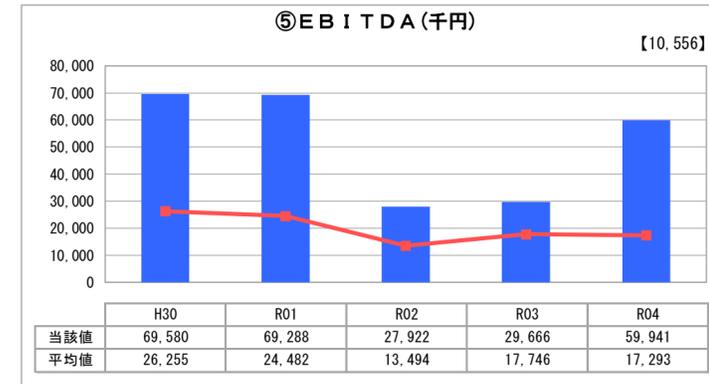
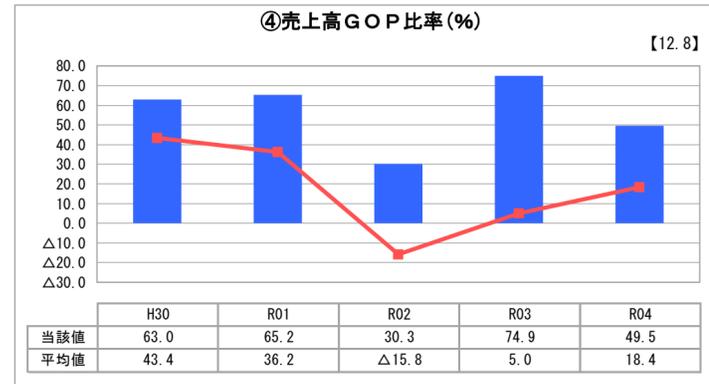
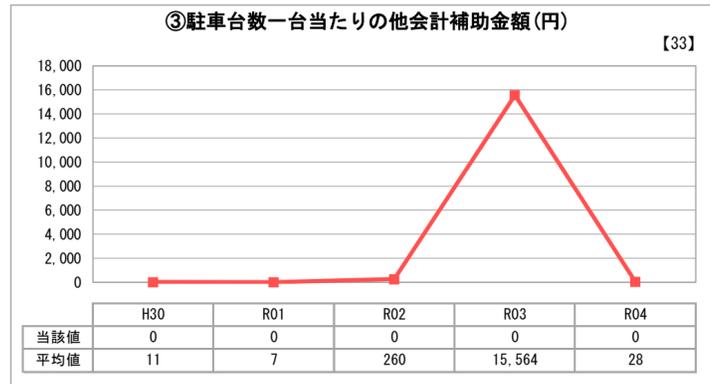
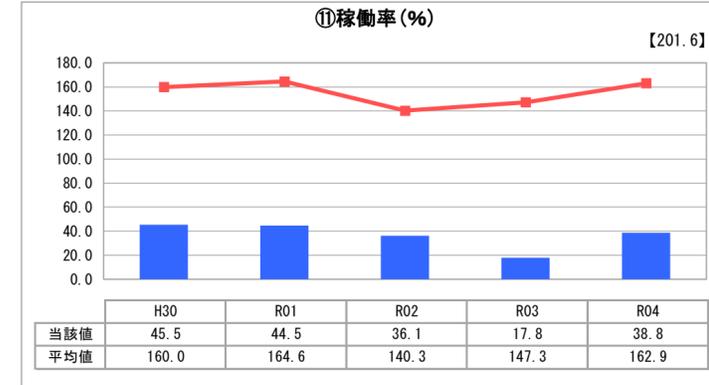
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	5,974
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
510	210	利用料金制

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 令和4年度全国平均

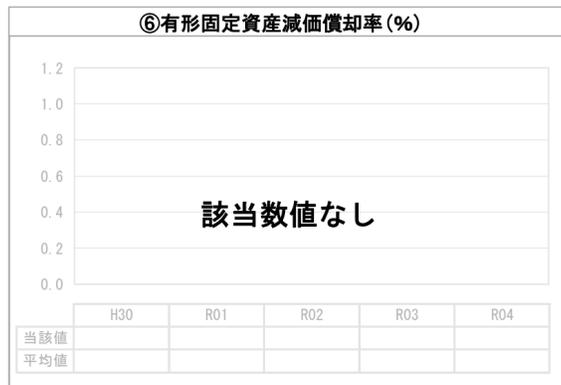
1. 収益等の状況



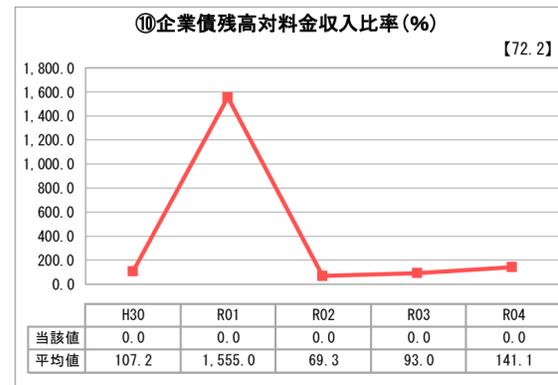
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)	188,206
⑧設備投資見込額(千円)	0



分析欄

1. 収益等の状況について
 青森県営駐車場は、510台という駐車枠を活かし、①収益的収支が100%を超え、黒字事業として運営しており、②他会計補助金比率及び③駐車台数一台当たりの他会計補助金額のとおり、他会計補助金に頼らず運営している。

※令和3年度からPFI事業を実施しているが、令和3年度はPFI事業を除いた数値で計上し、令和4年度は県とPFI事業者の合算値で計上している。

2. 資産等の状況について
 青森県営駐車場は築39年を迎えており、老朽化への対応として、PFI事業にて大規模修繕を実施するものである。

3. 利用の状況について
 収容台数に対する一日当たり平均駐車台数の割合である⑪稼働率については平均を下回る低い数字である。これは、駐車台数の集計を、定期券利用者を除いた時間極め利用者のみとしており、定期券利用者は駐車時間が長く、時間極め利用者は駐車時間が短い傾向にあるためである。
 周辺の駐車場の増加や新型コロナ等の影響を受け、利用者は減少傾向にある。

全体総括
 青森県営駐車場は、駐車料金収入の減少や施設の老朽化へ対応するため、令和3年度から青森県営柳町駐車場と併せて大規模修繕、施設の維持管理及び運営を一体的に行うPFI事業を実施している。
 管理運営主体は民間事業者となるため、県では、業務の要求水準を安定的に充足できていることを確認するため、モニタリング等を実施し、引き続き経営改善に努めるものである。